

みなちせサッポロ



2010年
新春

「みなちせ」とは、アイヌ語で「みな=笑顔」「ちせ=住宅」という意味。このアイヌ語から、笑顔の絶えない施設にするためのお手伝いになればという思いを込め、「みなちせサッポロ」と命名しました。

あけましておめでとうございます。旧年中は皆様方には大変お世話になりました。おかげさまを持ちまして「ケア付き住宅徳洲会」も3回目の正月を無事迎えることができました。新しい年を迎え、ご入居者様とご家族の方々の常日頃の温かいご協力とご理解によって当施設が支障なく運営できるという事に職員一同改めて感謝致します。これからもご入居の皆様方に満足していただき、且つご家族の方々に安心して頂けるような施設作りを目指して今後も努力していきたいと思っておりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

2010年 新春

ケア付き住宅徳洲会



2009 クリスマス会

年末の恒例および年間最大のイベントであります、クリスマス会が昨年12月に施設内食堂において開催されました。今回は前半が聖歌隊による「きよしこの夜」「赤鼻のトナカイ」というクリスマスにちなんだ曲の合唱。引き続いてベテランのボランティアの方々による鮮やかで華麗なマジックの披露。そして後半が事務・リハビリ・介護など各部署に分かれて芸を披露しあうプログラム内容でした。今回が3度目のクリスマス会でしたが、ご入居の方々に楽しいひとときは是非とも過ごして頂きたいという熱い思いで職員が一致団結した結果、過去最高の盛り上がりを見せ、最後までご入居の皆さんのが笑顔が絶える事無く、成功の内に幕を閉じる事ができました。



サンタさんと2ショット!!



聖歌隊による合唱で会の幕開けです。



ご入居者の皆様にプレゼントが手渡されました。



息の合ったハンドベル演奏です。



次回のクリスマス会もぜひご期待下さい!

ケア付き住宅徳洲会の理念

個人の生活を尊重し、安心と健康を守る施設



理念の実行方法

- ①いつも笑顔で明るく挨拶をする
- ②その人のライフスタイルを尊重しサポートする
- ③明るく家庭的なやすらぎを提供する
- ④楽しいレクリエーションを提供する
- ⑤近所の皆様との交流を深める
- ⑥心に伝わる介護技術の向上にたえず努力する

みなちせサッポロ



年末は もつつき会

で締めました。

「クリスマス会」とともに、こちらも年末恒例の行事となりました「もちつき会」の様子を紹介させていただきます。

最近の家庭ではめっきり見かけなくなった「もちつき」の光景であります。ご入居の皆様方にとって文字通り「昔取った杵柄」。実際に慣れた手さばきを披露されました。つき上がりましたおもちは幸多き新年を願って、玄関ロビーにてお供えしました。ご入居の皆様方もおいしそうに舌鼓を打ちながら、その味わいを存分に楽しんでいらっしゃいました。



思わず圧倒されそうな勢いです！



おしるこが出来上がりました。



お味はいかがでしょうか？



力作の数々が展示

文化 週間

「文化の日」にちなんだイベントとして昨年11月上旬を「文化週間」と称しその一環と致しまして、ご入居の皆様方から募りました絵画・書道・工芸等の作品を正面玄関前ロビーにて展示させていただきました。

プロをも唸らせる
ような作品の数々
をじっくりとご覧
下さい。



新人スタッフ紹介

「ケア付き住宅徳洲会」に新しく2名の職員が加わりました。他の職員同様、皆様どうぞよろしくお願ひ致します。



看護師 廣島 郁子(ひろしま・いくこ)さん

- 出身地…江別市
- 趣味…トールペイント、全く効果がないけどダイエット!?
- 座右の銘…「なせば成る」
- 好物…お寿司、コーヒー
- 皆様に一言…「まだまだ不慣れですが、一生懸命ガンバるので、よろしくお願いします！」



介護士 木下いづみ(きのした・いづみ)さん

- 出身地…苫小牧市
- 趣味…アロマオイル(玄関の芳香やバスエッセンスを使って楽しんでいます。)
- 特技…クロスカントリースキー
- 座右の銘…「今日できる事は明日に延ばすな」
- 好物…ラーメン(最近控え気味)
- 皆様に一言…「いつまでも元気で自分らしく楽しんで過ごせますように…」